

バリアフリー ムーブメント Vol.52

“いざ”じゃないとき知る知識！
“いざ”というとき引き出す知識！

バリアフリーな社会を生きるため、
必要なことを先取りしよう！

「今回のテーマ」
気づかなかった？「気づいていた？こんなところ」に「バリアフリー！」

既存の製品をより多くの人を使いやすいようにしてくれるモノ、今まで使えにくかったものを使いやすくするためのモノ等、これらからどんどん増えてくるバリアフリー化された製品や情報を紹介しているこのコーナー。
今回は、「みんなに便利！一工夫された容器」を紹介する。
(森川 美和)

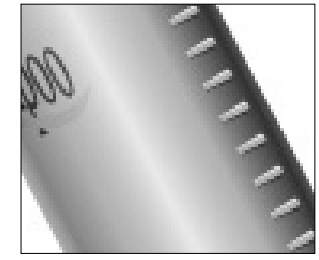
最近、包装容器のバリアフリー化が進んで、「あけやすくなったり」「識別しやすくなったり」した商品が多くなってきた。
識別しやすくなった包装容器の草分けと言え、昔々より存知の「シャンプーのきざみ」がある。しかし、このきざみがついた総編はあまり知られていない。この「シャンプーのきざみ」一体いつからいつまでなのかな。

「シャンプーのきざみ第一号は、花王の「エッセンシャルシャンプー」



【写真1】
■「エッセンシャルシャンプー」
本体価格：オープン価格

今から18年前、花王(東京・中央区)の消費者相談窓口には、「シャンプーとリンスの容器が同じで分からないので形を変えてほしい」「洗髪時、目をつぶっていても別がつくと助かる」「目が不自由なので容器に工夫がほしい」などの要望が毎年数件ずつ寄せられていた。
消費者の要望に答えるため



■「シャンプーのきざみ」

容器の研究を始めた花王は、1990年、まず一般の消費者に誤使用についての実態調査を行った。
調査結果では、容器を間違えたことがある人達が約6割いることが分かった。
また窓口で届いた声の中には、目の不自由な方がいらしたことを受け、翌年盲学校等にも調査を実施し、「より多くの消費者にとって使いやすい商品開発」に乗り出したのだ。
そして、91年7月、刻み入り容器の実用新案を出願、同年10月に「きざみ入りシャンプー第一号」が市場に登場した。
もつと広げたい
シャンプーのキザミ
消費者の声によって生れた
シャンプーのきざみを普及させるためには、より多くのメ

「カー」に採用してもらったことが必須のため、花王は実用新案の申請を取り下げ、シャンプーのきざみが業界で統一されるように日本化粧品工業連

合会を通じて各メーカーに働きかけを行った。
その結果、国内の各メーカーは花王の取り組みに賛同し、順じ自社製品にきざみを導入

した。
そして現在、国産のシャンプーのほとんどには、消費者の声から生れた「きざみ」がついている。

「ツバとUカット」でフタをよりめけやすく「グレイソフイーナ」

シャンプーのきざみを考案した花王は、その後自社製品のバリアフリー化を、できることから進めていった。
軽くて、手や腰に負担をかけず、片手ですべらせるだけで掃除ができる「クイックルワイパー」。同製品は、妊産婦さんや車いすを使用されている方、腰や足が曲げにくい方にとっても使いやすいよう工夫されている。
また、「クリアクリンブラスは、キャップが本体についているのでなく、心配が無い上、キャップの開閉が片手で出来るため、手自由が利きにくい人にも使いやすい。
さらに、「エマルホームクリーニング洗剤」では、キャップを本体に付けた上、計量

メモリが見やすく、本体を挿すだけで計量できる機能を採用している。
「メリーズおしりふき」は、片手で軽く押すだけで、ふたが「パツ」と開き、中のウエットティッシュを取り出しやすい形になっている。
そして、2005年発売された「グレイソフイーナ」(写真2)には新たな工夫が施されている。
同製品の外箱のフタには、指に引っかかりやすい小さな「ツバ」、フタが入り込む箱本体には「Uカット」された切り込みが入っている。このため、指の腹で軽く開けることができるのだ。手の平や手の甲でも開けることができる。また、外箱の表示には「緑

地に白抜き文字」を採用、文字のポイント数も従来の9ポイントから、10〜11ポイントに拡大した。
さらに、化粧品本体のボトルを楕円形にし、正面を凹状に「こませ握りやすくしている」。
この「ツバ+Uカット」の工夫は、「ソフイーナライズ」「ソフイーナバイタルリッチ」「トレマシクリンパウワーカード」などの家庭品にも既採用されている。
同社では、さらに化粧品の容器や口紅の色の識別するための「化粧品点字シール」を作成し、配布している。白地に墨字の拡大文字での印字もあり、高齢者の方にも活用いただけるよう取り組みを行っている。



(写真2)



【写真2】
■「グレイソフイーナ」シリーズ(医薬部外品)
商品種類・価格：
化粧水3品(各140ml) / 4,515円
UVカットミルク2品(各40g) / 5,250円
乳液2品(各80ml) / 5,040円
クリーム2品(各35g) / 5,040円
お問い合わせ先
花王(株)
コーポレートコミュニケーション部門 社会貢献部
TEL: 3660-7057 / FAX: 3660-7994
郵便: 〒103-8210 東京都中央区日本橋茅場町1-14-10
花王株式会社
コーポレートコミュニケーション部門 社会貢献部 宛
URL: http://www.kaeo.co.jp/

*花王のバリアフリー推進活動の情報は以下のウェブからご覧いただけます。
http://www.kaeo.co.jp/corp/citizenship/c6/index.html